

【災害情報】（記者発表）東北地方整備局地震災害情報
（第14報）
～災害現地対策本部の設置について～

「平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震」における天然ダムの直轄砂防災害関連緊急事業及び道路の災害復旧支援を迅速かつ円滑に行うため、栗原市役所内に東北地方整備局の災害現地対策本部を設置いたします。

メンバーは、整備局の地域河川調整官を本部長として、道路技術の専門家、土砂災害対策の専門家、（社）東北建設協会の防災エキスパート等で構成しています。

1. 設置日

平成20年6月20日

2. 構成員

本部長	小関賢次	東北地方整備局河川部地域河川調整官
	原田吉信	〃 東北幹線道路調査事務所長
	柴田富士男	〃 湯沢河川国道事務所副所長

ほか、整備局、仙台河川国道事務所、防災エキスパート（東北建設協会）合計12名

※上記のうち、防災エキスパート等6名は花山の現場に在駐

問い合わせ先

東北地方整備局 TEL:022-225-2171(代)
企画部 企画調整官 吉田 敏晴 (内線3112)